

サトイモ疫病が確認されました！

令和5年8月
さといも振興研究会

8月21日に管内でサトイモ疫病の発生が確認されました。ご自分のほ場を今一度ご確認ください。

以下の薬剤を散布してサトイモ疫病を防ぎましょう。発病がみられた場合は、治療効果に優れるダイナモ顆粒水和剤の散布が効果的です。

薬剤名	希釈倍数	散布液量	使用方法	使用時期	本剤使用回数
ダイナモ顆粒水和剤	2,000倍	100～300L/10a	散布	収穫21日前まで	3 回以内
	40倍	3.2L/10 a	無人航空機		
	20倍	1.6L/10 a	による散布		
アミスター20フロアブル	2,000倍	100～300L/10a	散布	収穫14日前まで	3 回以内
	18倍	1.6L/10 a	無人航空機 による散布		
カンパネラ水和剤 (ベネセット水和剤)	1,000倍	100～300L/10a	散布	収穫 7 日前まで	2 回以内

【注意】カンパネラ水和剤(ベネセット水和剤)は、ペンコゼブ水和剤(ジマンダイセン水和剤)と同一成分のマンゼブ(使用2回まで)を含むので、散布する際は散布履歴をよく確認し、使用回数を超えないよう特に注意してください。

- ・2023年8月8日現在の登録情報に基づいています。
- ・農薬の使用にあたっては、必ずラベルに記載された使用方法に従ってください。
- ・農薬を使用する際は、飛散防止に努め、使用記録簿をつけましょう。

散布のポイント

- ① 必ず展着剤（ドライバーまたはスカッシュ）を加用する。
- ② 薬害を避けるため、涼しい時間帯に散布する。

———2023年8月に確認されたサトイモ疫病発生状況———



問合せ先：川越農林振興センター農業支援部 ☎049-242-1804